

～ 三鷹 ～ 福岡 ～ 島根 ～

# Rubyで 地域振興シンポジウム



Ruby

*A Programmer's Best Friend*

2011年3月4日

# 島根県内のフォーメーション ～ 産学官の連携 ～

## しまねソフト産業ビジネス研究会

- ◆県内企業40社が参加
- ◆主に県外市場での案件獲得を目指す
- ◆主な実績企業  
テクノプロジェクト、プロビズモ、  
ネットワーク応用通信研究所、  
マツケイ、ワコムアイティ、日立ソリューションズ、  
パブ日立ソフト、システム工房エム、和幸情報、  
松江情報センター、日本ハイソフト、オネスト  
マイメディア、浜田コンピュータシステム 等

## ビジネス拡大 産



## 施策支援 官



## 松江市

- ◆Ruby City MATSUE プロジェクト  
場の創出、人材育成、企業立地優遇制度、Ruby導入 等

## 島根県

- ◆エンジニア育成、研究開発支援、企業立地優遇制度  
県・市町村等でのRuby導入促進 等

## 経済産業省 中国経済産業局

- ◆Rubyビジネス利用研究会の開催 (H21)
- ◆Rubyビジネス活用フォーラムの開催 (H22)
- ◆Ruby拠点化可能性調査 (H22)

## (独) 情報処理推進機構 (IPA)

- ◆Ruby言語の国際標準 (ISO) 化、モデル・調査事業 等

## Ruby Association

### 合同会社Rubyアソシエーション (理事長:まつもとゆきひろ氏)

- ◆Rubyの普及と発展のため、コミュニティとビジネスの  
関係を強化することを目指し、島根県内に設立。
- ◆Ruby技術者資格認定試験の実施、  
RubyWorld Conferenceの開催 など



## コミュニティ 技術力向上

## 学 人材育成

### 島根大学

- ◆OSSに関する研究プロジェクト
- ◆人材育成、Rubyを利用した研究活動 等

### 松江高専

- ◆人材育成、Rubyを利用した研究活動 等

### その他

- 松江商業高校、出雲商業高校、  
松江ビジネスカレッジ、  
出雲コンピュータ専門学校 等

### しまねOSS協議会

- ◆国内のエンジニア、産学官関係者が参加
- ◆月1回のサロン開催、  
年1回のオープンソース・カンファレンスの開催 等

### Matsue.rb

- ◆県内の若手エンジニアを中心としたRuby勉強会
- ◆月1回の開催  
年1回の松江Ruby会議の開催 等

**Ruby開発企業**

2007年→2010年

6社

31社

☆5倍增

# 情報産業協会調査

**2007年→2009年**

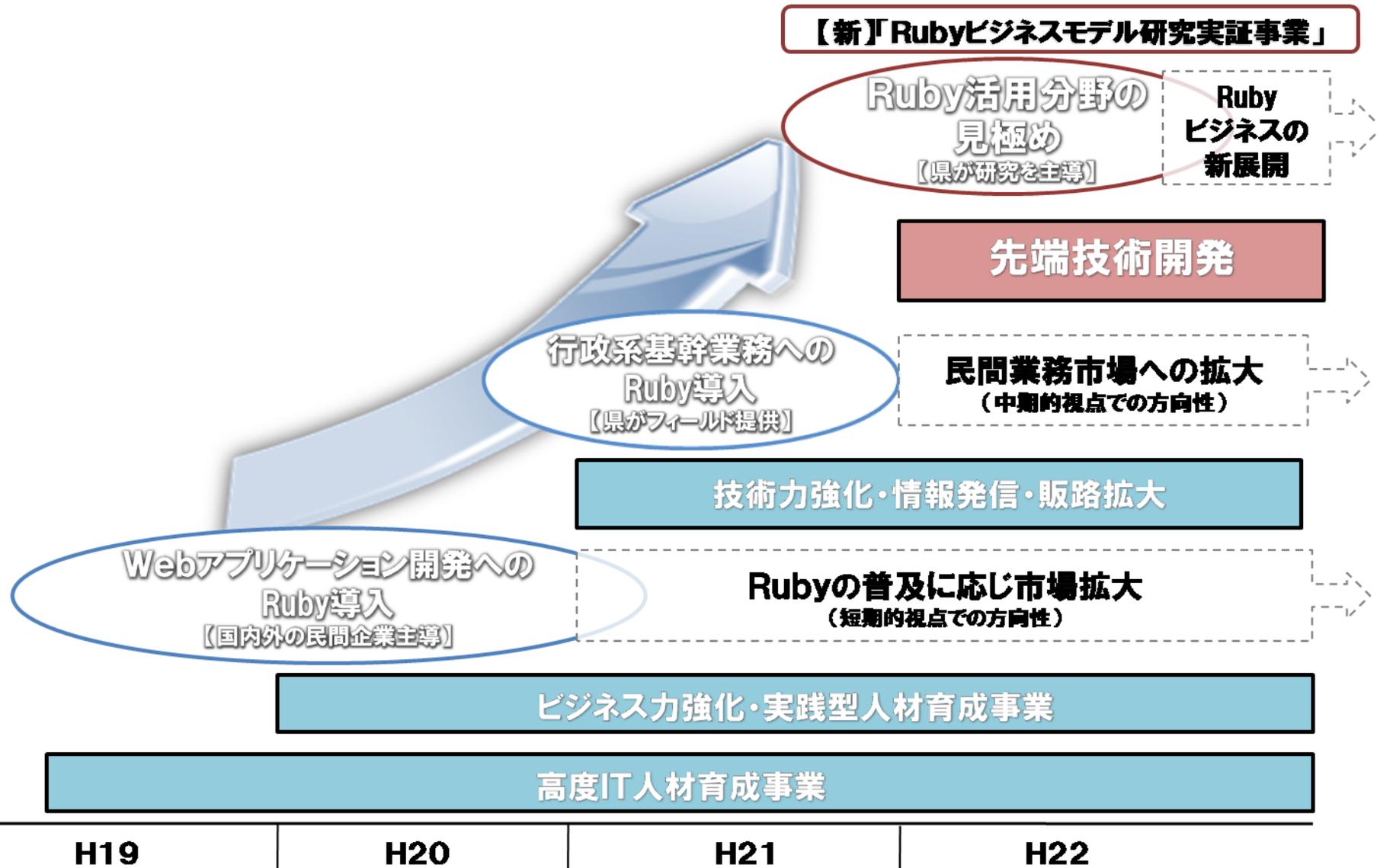
**☆雇用12.8%増**

**☆売上12.3%増**

**島根県**

**2007年～**

# 人材・技術力・企業の集積！！



# RubyWorld Conference 2010

■ 開催日 : 2010年9月6日(月)、7日(火)

■ 基調講演者  
まつもとゆきひろ 氏 (Rubyアソシエーション)  
三木谷 浩史 氏 (楽天株式会社)

■ 来場者数 : 1,108名(延べ2日間)

■ 開催テーマ  
Rubyの「エコシステム」  
～ Rubyの持続可能な生態系 ～

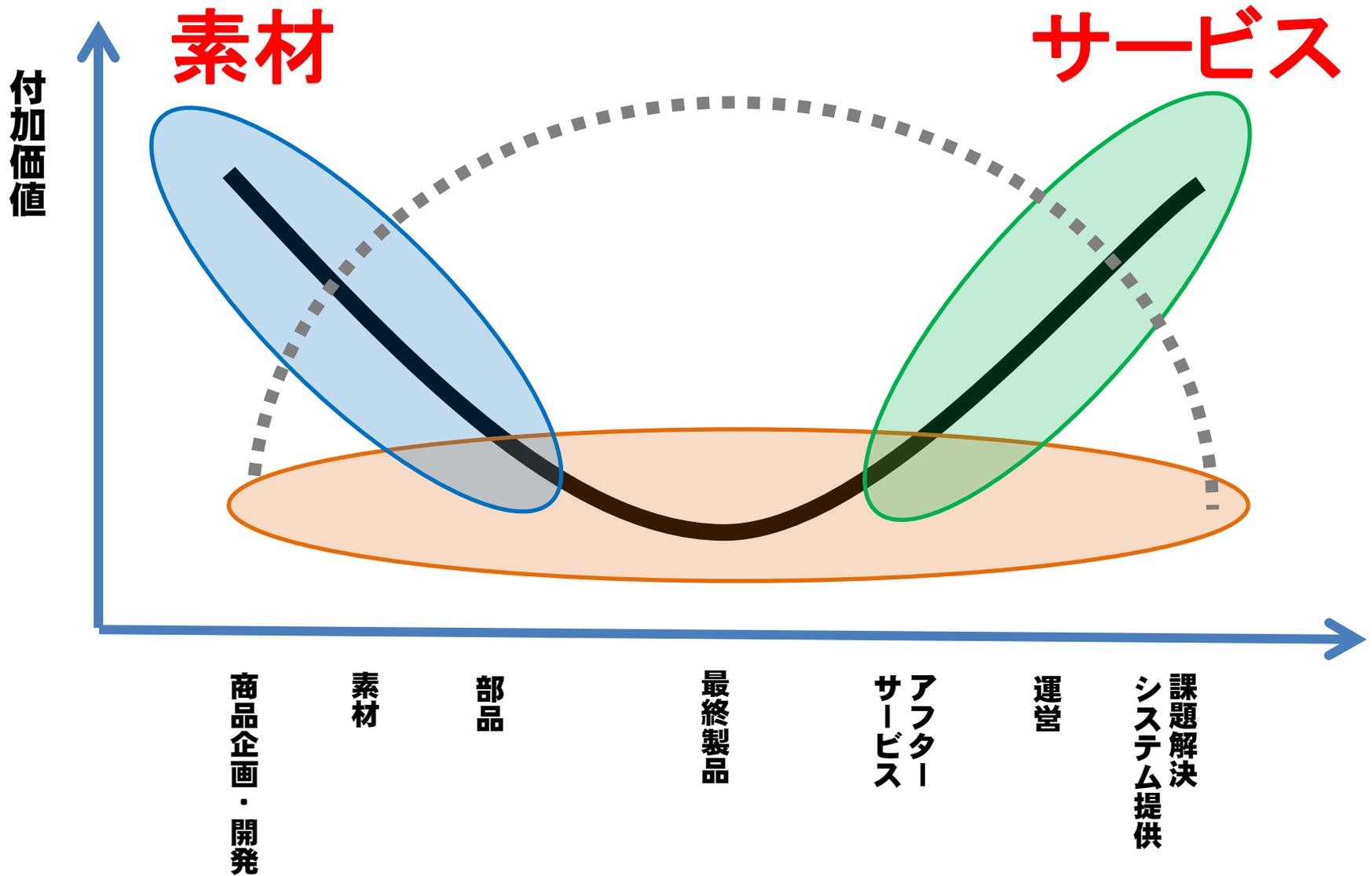
最新技術動向の紹介／開発事例の紹介／ユーザ視点での導入事例の紹介／公共機関によるRuby支援の取り組み／教育・研究の紹介／様々なコミュニティの活動の紹介

■ 会 場  
島根県立産業交流会館「くにびきメッセ」

■ 主 催  
RubyWorld Conference開催実行委員会  
(構成団体) Rubyアソシエーション、島根県、松江市、島根大学、  
松江高専、JETRO松江、しまね産業振興財団、  
島根県情報産業協会、しまねOSS協議会、  
経済産業省中国経済産業局



# 付加価値の段階



# 業務系でのRuby開発・利用実績 行政自らが後押し

## ～ 調達部門 & 産業振興 ～

The screenshot shows a news article on the ITPro website. The article title is '島根県が2010年度は12業務システムにRubyを採用、全て地元企業が受注' (Shimane Prefecture adopts Ruby for 12 business systems in FY2010, all contracted to local companies). The article is dated 2010/11/30 and written by 高橋 信頼 (Takahashi Nobun). The article text states that Shimane Prefecture adopted Ruby for 12 business systems in FY2010, including population movement survey, allowance, and various social welfare systems. It also mentions that the systems are built on the iOFW (integrated Open FrameWork) platform.

ニュース 

### 島根県が2010年度は12業務システムにRubyを採用、全て地元企業が受注

2010/11/30  
高橋 信頼=ITpro

[記事一覧へ >>](#)

島根県は2010年度に開発する業務システム12件でRubyを採用したことを明らかにした。いずれも、地元のIT企業が受注した。

Rubyで開発するのは、人口移動調査システム、恩給システム、市町村振興資金システム、原爆手当システム、調理師試験システム、母子寡婦福祉資金システム、心身障害者扶養共済システム、麻薬免許システム、農業近代化資金利子補給管理システム、林業・木材産業改善資金システム、造林補助金システム、奨学資金債権管理システムの12システム。

いずれも、島根県がiOFW(integrated Open FrameWork、業務統合基盤)と呼ぶ共通システム基盤上に構築している。2010年度中に開発、検証を行い、2011年4月以降順次運用を開始する予定。

島根県では、オープンソースのプログラミング言語Rubyの作者まつもとゆきひろ氏が松江市に在住していることから、Rubyを核にしたIT産業振興を行っている。2005年度から2009年度までに、島根県ホームページ管理システム、遺失物公表

**ビジネストレンド**

## ☆スピード重視

早期のサービス開始

## ☆フィードバック

市場動向などから変更

## ☆スモールスタート

初期投資の抑制

## ☆スケールアウト

事業判断し、規模拡大

# ARC

**A** Agile

**R** Ruby,

**Ruby on Rails**

**C** Cloud

# Rubyの特徴を活かした サービスモデルの実現

## (4) Rubyビジネスモデル研究実証事業

島根県では、県内IT企業を対象に、プログラミング言語「Ruby」の特徴を活かした開発手法、技術要素を実際のシステム開発を通じて詳らかにし、開発における一連の過程を報告書にまとめる等の業務を委託する「Rubyビジネスモデル研究実証事業」を実施しています。

現在、本事業を以下の県内企業4社に委託しており、それぞれが特徴ある取り組みの中で「アジャイルプロセス(注)」と呼ばれる開発手法を採用し、Rubyを活用したビジネスモデルの方向性を示すことで、競争力ある県企業群の形成を目指します。

なお、本事業の報告書は来年3月下旬を目途に公開の予定です。

委託企業	内 容
株式会社テクノプロジェクト	顧客(県内企業、製造業)が、現在は紙ベースで行っている製造現場の業務をシステム化する。開発者は、1~2週間ごとに顧客と打ち合わせを行い、顧客価値の高い機能から順次開発する。その開発プロセスは随時カイゼンを図り、顧客・開発者ともに成長をしていくことで、ソフトウェア価値および品質を高めていく。
株式会社ネットワーク応用通信研究所	診療所で利用される診療情報分析システムの開発に取り組む。県内複数の診療所からシステムへのニーズを聞き、開発途中でデモンストレーションを行いながら、実際の開発は遠隔地にある他企業と分業して取り組む。
株式会社日本ハイソフト	複数の企業が協業し開発するアジャイルプロセスでは例のない開発パターン。開発企業と顧客(県内企業)は毎週打ち合わせを行い、開発、実装、リリース、評価、次の開発に関する打ち合わせを繰り返す。
株式会社プロビズモ	開発側2社と顧客(県内教育機関)がいずれも遠隔地にある中で開発するアジャイルプロセスでは例のない開発パターン。物理的に離れた環境で、テレビ会議システム、情報共有ツールを利用するなどして開発側と顧客の意思疎通を図る。